

問5 [例] How can we get to

問6 (ア) 2 (イ) 4 (ウ) 5

[全訳]

こんにちは、みなさん。私はアキトです。今日は、人生の目標についてお話ししたいと思います。先月、私の父は私に「アキト、おまえは人生の目標を持っているかい?」と言いました。私は「人生の目標? うーん、それについては考えたことがないよ」と言いました。

その後、私は人生の目標について考え始め、インターネットで2つのグラフを見つけました。それらは人生の目標についての質問に対する、私たちの市の高校生的回答を示しています。グラフ1はそれらのグラフのうちの1つです。質問に複数の回答をした生徒たちもいました。

グラフ1 あなたの人生の目標は何ですか。

幸せになること 幸せな家族を持つこと

たくさんの友人を持つこと たくさんのお金をかせぐこと

ほかの人のために働くこと その他

最も多くの数の生徒が自分の人生の目標として「幸せになること」と答えました。(ア)-A 私たちはみな幸せになりたいと思っていると私は思うので、それが理解できます。しかし、この回答はほかの回答よりも漠然としている感じがします。どうしたら私たちは幸せになれるのでしょうか。私はそれを知りたいと思います。

私が友人のカズキにこのグラフを見せたとき、彼は「ぼくの人生の目標はたくさんのお金をかせぐことだよ」と言いました。私は、それはとても自己中心的な目標だと思っていたので驚きました。しかし、彼がその理由を教えてくれたあとで、私は彼の考え方を理解しました。お金でたくさんのことができる、彼はお金が最も重要だと考えています。彼はまたそれを使うことでほかの人を助けることができるとも考えています。私はこの考え方方は正しいと思います。カズキのお父さんがカズキの人生の目標についての考えに影響を与えたのかもしれません。彼のお父さんは医者で、ボランティアとして人々を助けるために日本のたくさんの場所によく出かけるのです。彼がこれをするためにはたくさんのお金が必要だと思います。カズキは自分のお父さんのような人になりたいと思っているのです。それは、

(イ)カズキの本当の人生の目標はほかの人を助けるために働くことだということを意味していて、たくさんのお金をかせぐことは、その目標への最初の一歩なのかもしれません。

さて、グラフ2を見てください。

グラフ2 あなたが人生の目標を見つけたとき、だれが、または何が最もあなたに影響を与えましたか。

このグラフから、親たちが、その子どもたちの人生の目標に関する決意に最も大きな影響力を持っていることがわかります。(ア)-C 親たちは自分の子どもたちをとてもよく知っているので、よいアドバイスを与えることができるのだと私は思います。

その一方で、私たちはインターネットでたくさんの情報入手に入ることができます。そうした情報は私たちが人生の目標について考えるときに私たちを助けてくれます。私は、インターネットである日本人女性の話を読んだことがあります。彼女はアジアのある小さな国を旅行していて、そこの人々と文化を好きになったので、その国で暮らし始めたました。今では彼女はそこで自分の家族を持ち、その国の伝統的なものを日本人の人々に売ることでお金をかせいでいます。彼女はとても幸せそうです。私たちはインターネットでそのような話をたくさん見つけることができます。それらは私たちに(カ)-B 幸せになるたくさんの方があることを教えてくれます。

私の父と私は先週末にまた人生の目標について話をしました。私は父に「お父さんの人生の目標は何?」としました。父は言いました。「お父さんの人生の目標は大きく変わったんだ。若いころは、たくさんお金をかせいで、買い物をしたりたくさんのことをして楽しみたいと思っていたんだ。それが人生の目標だと思っていたんだ。でも今、お父さんには家族がいる。おまえたちみんなが幸せなとき、お父さんも幸せなんだ。だから、おまえが目標を持っているのであれば、おまえの手助けをしたいんだ。それが多分、お父さんの人生の目標なんだ」

最初の質間に戻りましょう。「私の人生の目標は何でしょう?」私はまだその答えを持っていません。でも今は、私の人生の目標が自分のためだけのものではないことを理解しています。私は私の家族のためにも目標を探したいと思っています。